平成28年第3回
美唄市議会臨時会会議録
平成28年10月21日（金曜日）
午前10時00分 開会

総務部長 中平 匡司 君
市民部長 村谷 宗義 君
保健福祉部長兼福祉事務所長 千葉 一夫 君
経済部長 市川 厚記 君
総務部総務課長 村上 孝徳 君
総務部総務課長補佐 置田 孝浩 君

◎議事日程

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期決定の件
- 第3 諸般報告
- 第4 議長報告
- 第5 議案第67号 平成28年度美唄市一般会計補正予算（第4号）
- 第6 議案第68号 平成28年度美唄市民バス会計補正予算（第1号）

◎事務局職員出席者

事務局長 三上 忠君
次長 濱 砂邦昭君

午前10時00分 開会

●議長小関勝教君 ただいまより、本日をもって招集されました、平成28年第3回美唄市議会臨時会を開会いたします。

◎出席議員（14名）

議長 小関 勝教 君
副議長 土井 敏興 君
1番 森川 明 君
2番 吉岡 建二郎 君
3番 松山 教宗 君
4番 川上 美樹 君
5番 楠 徹也 君
6番 本郷 幸治 君
7番 吉岡 文子 君
8番 山崎 一広 君
9番 桜井 龍雄 君
10番 谷村 知重 君
11番 丸山 文靖 君
13番 金子 義彦 君

●議長小関勝教君 これより、本日の会議を開きます。

●議長小関勝教君 日程の第1、会議録署名議員を指名いたします。

5番 楠徹也議員、

6番 本郷幸治議員

を指名いたします。

●議長小関勝教君 次に日程の第2、会期決定の件を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思っております。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

◎出席説明員

市長 高橋 幹夫 君
副市長 藤井 英昭 君

●議長小関勝教君 次に日程の第3、諸般報告に入ります。

諸般報告については朗読を省略いたします。
諸般報告についてご質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって諸般報告を終わります。

●議長小関勝教君 次に日程の第4、議長報告に入ります。

議長報告についても朗読を省略いたします。
議長報告についてご質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって、議長報告を終わります。

●議長小関勝教君 次に日程の第5、議案第67号平成28年度美唄市一般会計補正予算(第4号)及び日程の第6、議案第68号平成28年度美唄市民バス会計補正予算(第1号)の以上2件を一括議題といたします。

本件に関し、提案理由の説明を求めます。
市長。

●市長高橋幹夫君(登壇) ただいま上程されました各案件について、提案理由をご説明申し上げます。

初めに、議案第67号平成28年度美唄市一般会計補正予算(第4号)であります。

本件は、第1条歳入歳出予算、第2条地方債について補正しようとするものであります。

第1条歳入歳出予算の補正につきましては、歳入歳出予算の総額に、それぞれ8,962万7,000円を増額補正し、補正後の予算総額を162億2,285万円にしようとするものであります。

補正内容につきまして、歳出から申し上げますと、民生費には、介護従事者の負担軽減と職場環境の整備を図るため、介護ロボットを導入する事業者を支援する経費として「介護ロボット等導入支援事業」を計上いたしました。

農林費には、なたね乾燥調製能力の向上と、大豆流通の円滑化や経費の削減を図るため、調製出荷体制に必要な施設整備等を行う事業者を支援する経費を増額する「畑作生産振興事業」を計上いたしました。

商工費には、企業誘致を図り雇用促進と地域の活性化に繋げるため、美唄ハイテクセンタービルにテレワーク拠点を整備する経費として「ふるさとテレワーク推進事業」を、また、スノーフードブランド化の推進を図るため、地産スノーフード開発・加工施設を建設する事業者を支援する経費として「地域経済循環創造事業」をそれぞれ計上いたしました。

一方、歳入につきましては、歳出計上額に対応する国庫支出金、道支出金、繰越金及び市債を増額補正し財源対応をいたしました。

第2条地方債の補正につきましては、本歳入歳出予算に計上している「地域経済循環創造事業」について、事業の実施に伴う財源として「産業振興施設整備債」を発行するため、地方債を追加するものであります。

次は、議案第68号平成28年度美唄市民バス会計補正予算(第1号)であります。

本件は、第1条歳入歳出予算、第2条地方債について補正しようとするものであります。

第1条歳入歳出予算の補正につきましては、歳入歳出予算の総額にそれぞれ800万円を増額補正し、補正後の予算総額を5,601万7,000

円にしようとするものであります。

補正内容につきまして、歳出から申し上げますと、市民バス運行費に、市民バス東線を運行していた車輛が老朽化により故障し、修繕に多額を要することから、安定した運行と経費の縮減を図るため、新たな車輛を購入する経費を増額する「市民バス購入事業」を計上いたしました。

一方、歳入につきましては、歳出計上額に対応する市債を増額補正し財源対応をいたしました。

第2条地方債の補正につきましては、本歳入歳出予算に計上している「市民バス購入事業」について、事業の実施に伴う財源として「車輛整備債」を増額発行するため、地方債の限度額を変更するものであります。

よろしくご審議をお願いいたします。

●議長小関勝教君 お諮りいたします。

ただいま提案理由の説明がありました議案第67号及び議案第68号の以上2件については、大綱質疑にとどめ、後ほど設置いたします特別委員会に付託の上、審査することにしたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

これより、議案第67号及び議案第68号の以上2件について、一括大綱質疑を行います。

(「なし」と呼ぶ者あり)

これをもって、一括大綱質疑を終結いたします。

お諮りいたします。

議案第67号及び議案第68号の以上2件に

ついては、13人の委員をもって構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上、審査することにいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議ありませんので、そのように決定いたしました。

ただいま設置されました予算審査特別委員会委員の選任については、委員会条例第8条第1の規定により、

森川明議員、吉岡建二郎議員、

松山教宗議員、川上美樹議員、

楠徹也議員、本郷幸治議員、

吉岡文子議員、山崎一広議員、

桜井龍雄議員、谷村知重議員、

丸山文靖議員、土井敏興議員、

金子義彦議員の以上13人の議員を指名いたします。

この際、予算審査特別委員会を開催のため、休憩いたします。

午前10時06分 休憩

午後3時00分 開議

●議長小関勝教君 休憩前に引き続き、会議を開きます。

お諮りいたします。

この際、予算審査特別委員会に付託されていきました議案第67号平成28年度美唄市一般会計補正予算(第4号)及び議案第68号平成28年度美唄市民バス会計補正予算(第1号)の以上2件について、委員長報告を日程に追加いたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

ご異議なしと認めます。

よって、委員長報告を日程に追加することに決定いたしました。

これより、委員長報告に入ります。

議案第 67 号平成 28 年度美唄市一般会計補正予算(第 4 号)及び議案第 68 号平成 28 年度美唄市民バス会計補正予算(第 1 号)の以上 2 件を一括議題といたします。

本件について、委員長の報告を求めます。

土井予算審査特別委員長。

●予算審査特別委員会委員長土井敏興議員(登壇) ただいま議題となりました議案第 67 号平成 28 年度美唄市一般会計補正予算(第 4 号)及び議案第 68 号平成 28 年度美唄市民バス会計補正予算(第 1 号)の以上 2 件について、予算審査特別委員会の審査の経過並びに結果を一括ご報告申し上げます。

経過といたしまして、10 月 21 日、委員会を招集して審査いたしました。

初めに、議案第 67 号の質疑・答弁のうち、主なものについて申し上げます。

初めに「介護ロボット等導入支援事業」について、具体的にどのような支援を行うことができるのか、との質疑に対し、今回、泰康で導入するのは、シートに乗っている人をシートごと抱き上げ、ベッドから車椅子へ、または車椅子からベッドへの移乗介助ができるロボットとなっている。との答弁。

次に「畑作生産振興事業」について、本市のなたねの作付面積はどのくらいあるのか。

また、滝川市では、なたねを使って観光客の取り込みや油の製造などを行っているようだが、本市では、今後どのような取り組みを

考えているのか、との質疑に対し、本市のなたねの作付面積は、北海道農林水産統計では、平成 25 年産が 4 ヘクタール、平成 26 年産が 22 ヘクタール、平成 27 年産が 42 ヘクタール、平成 28 年作付は 103 ヘクタールとなっている。

なたねの今後の取り組みについて、なたねは黄色い花がまとまった面積で咲くため、景観としては非常にきれいであり、観光客の取り込みが期待できる一方、一般の方がほ場に無断で立ち入るなど各農業地帯で問題も起きている。

また、本市では、輪作体系の中で作付することとなっていることなどから、その活用方法や課題はどういったものがあるのか整理し、本市の資源として有効に扱っていけるよう検討していきたい。との答弁。

次に「ふるさとテレワーク推進事業」について、仕事がたくさん来ても、それに対応できる人材がいなければ困ると思うが、地元テレワーカーの育成やスキルアップについてどのように考えているのか、との質疑に対し、ライティングや文字おこしなどの簡易な業務はもちろん、システムデータの移行やプログラム開発など、高度な仕事も行えるよう、進出企業であるポートヘフナー株式会社が研修等でしっかり対応してくれるものと考えているが、市も既存の研修施設等を活用し、支援していきたいと考えている。との答弁。

次に「地域経済循環創造事業」について、スノーフード商品が、試作から本格生産、販売へと移行するのは、どのくらいの時期になるのか、との質疑に対し、既に商品化され販売しているものもあるが、これから開発される商品もたくさん出てくると思われるので、

今後は、雪貯蔵により付加価値を付けて売り出していく。との答弁がありました。

次に、議案第 68 号の質疑・答弁のうち、主なものについて申し上げます。

「市民バス購入事業」について、故障したバスの修繕に多額の費用を要するということだが、金額はどのくらいになるのか。

また、車輛を購入することにより、経費はどのように変わるのか、との質疑に対し、

バスの修繕費は概算で 200 万円となっている。

また、経費については、故障した車輛の車検代に毎年約 40 万円かかっていたが、マイクロバスにすることで車検代が約 20 万円となり、燃料代についても、これまでは平均燃費が約 4 キロだったのが、マイクロバスについては約 7 キロと見込んでいることから、経費の削減ができると考えている。との答弁がありました。

結果といたしまして、議案第 67 号及び第 68 号の以上 2 件は、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

本委員会の決定どおり、ご承認いただきませうようお願い申し上げます。報告を終わります。

●議長小関勝教君 これより、議案第 67 号及び議案第 68 号の以上 2 件について、一括質疑を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって一括質疑を終結いたします。

これより一括討論を行います。

（「なし」と呼ぶ者あり）

これをもって一括討論を終結いたします。

これより一括採決いたします。

本件は、委員長報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

ご異議なしと認めます。

よって、**議案第 67 号平成 28 年度美唄市一般会計補正予算（第 4 号）及び議案第 68 号平成 28 年度美唄市民バス会計補正予算（第 1 号）**の以上 2 件は、委員長報告のとおり**決定**されました。

●議長小関勝教君 以上をもちまして、本臨時会に付議されました各案件は、全部議了いたしました。

これをもって、平成 28 年第 3 回美唄市議会臨時会は閉会いたします。

午後 3 時 06 分 閉会